



# よこすか市議会だより

# No.30

平成30年(2018年)  
11月28日号

## YOKOSUKA CITY COUNCIL

〒238-8550 横須賀市小川町11番地 ☎046(822)9394 [市議会事務局議事課]

横須賀市議会

検索

pd-ccs@city.yokosuka.kanagawa.jp

発行 横須賀市議会  
編集 広報広聴会議



東京湾の人工島である第二海堡。明治時代に東京湾防備の要として建設された海上砲台です。8月下旬から11月中まで上陸トライアルツアーを実施し、議員も視察を行いました。



# 「がん克服条例」を全会一致で可決

## 9月定例議会

平成30年9月定例議会が8月31日から10月9日までの40日間で開催されました。

この定例議会の主な議題は、平成29年度予算が適正に執行されたかどうかについての決算議案の審査であり、今年度補正予算の議案等も含め連日熱心な審査が続きました。審議の結果、今年度補正予算等の議案23件、平成29年度決算議案10件はいずれも可決・認定し、「市立諏訪幼稚園の廃園に係る教育委員会の対応」に関する請願については、賛成少数で不採択となりました。

また、議員提出議案である「横須賀市がん克服条例」制定については、全会一致で可決しました。

なお、本会議における一般質問では、8月31日、9月19日、20日の3日間に分けて14人の議員が登壇し、市長、教育長と議論を交わしました。(1・2面に質問記事を掲載)

## 政策検討会議の成果

10月9日に、議員提出議案の「横須賀市がん克服条例」を本会議において可決しました。

地方分権改革により、自治体の政策形成能力が問われている中、議決機能である議会にも、政策形成機能の充実が求められているとの認識から、議会改革の第2ステージとして、政策検討会議の設置を規定しました。これは、議会が検討すべき課題を抽出し、その課題解決に向けて、政策条例の制定や市長等への政策提言を行うものです。

この「がん克服条例」は、議会

全体で課題の選定から提案までを行ったはじめての条例となります。本条例の特徴として、早期発見、除菌によりがんの抑制に効果が期待できる「胃がん」に着目し、がん克服に関する施策事業に踏み込んで条例に規定している他都市の条例にはない内容となっております。

## 9月定例議会 一般質問

小林 伸行 議員 研政

### 小規模保育と潜在保育士で待機児童ゼロを

問 本市では待機児童ゼロを実現できていないが、保育園等増設はいろいろ過剰投資になる。そこで0〜2歳向けの小規模保育を展開してはどうか。

答 「様々な方法」と言うが、待機児童ゼロは未達成だ。注目されてこなかった小規模保育をテコ入れしてはどうか。

問 「家庭的保育も含め、ぜひ小規模保育を考えていきたい。」

答 小規模保育はもちろん、既存保育園等の定員増にも保育士確保が重要だ。他市と保育士を奪い合うのではなく、市内の潜在的保育士限定の処遇改善費を予算化してはどうか。

問 潜在的保育士の復帰は大変有効な手段。ぜひ検討したい。

答 潜在的保育士の復帰は大変有効な手段。ぜひ検討したい。



青木 哲正 議員 自由民主党

### 国の補助金獲得の強化と計画行政の課題

問 国の補助金をより獲得するとともに、情報収集する東京事務所を戦力を強化するべきではないか。

答 多くの補助金を獲得していくことが重要。東



条例可決後の記者会見の様相

【1・2面へ続く】

【1面からの続き】

補助政策との結びつきを  
実現させていくべきでは  
ないか。

**問** 今後国の補助メニュー  
の調査を進め、補助獲得  
の可能性を求め、積極的  
に取り組んでいく。  
**答** スピード感あふれる  
政策展開のためには、例

石山 満 議員 公明党

訪問型産後ケアの導入検討を！

**問** 産後ケアの本来の目  
的である産婦さんの休息  
やリフレッシュのために  
訪問型産後ケアの導入を  
検討して頂きたい。

**答** 課題はあると考える  
が、ぜひ検討していき  
たいと思う。

**問** 利用者の方が安心し  
て望まれる相談や手続き  
を担当課において行える  
よう、「はぐくみかん」

1階の受付係を「案内の  
できる」(仮称)子育て  
コンシェルジュ」として  
充実させてはどうかか。

**答** 「子育てコンシェル  
ジュ」については前向き  
に検討してまいります。

高橋 英 昭 議員 研政

学校の熱中症対策と市立2病院のあり方

**問** 熱中症対策、災害避  
難所のためにも、体育館  
のエアコン設置を検討さ  
れてはどうかか。

**答** 望ましいことだが、  
構造上の問題や多大な設  
置経費など大変困難。

**問** 熱中症は様々なこと  
が影響する。プール授業  
の健康観察カード等を活

えば学校プールの整理と  
して、各学校で共用する  
50メートルの屋内プール  
の展開など、事業執行を  
進めながら考えるという  
大胆な施策が必要。

**答** 社会情勢に合わせ  
て、常に先を見据えた施  
策展開を図っていく。

**問** 災害備蓄品に粉ミル  
クを補充する目的で液体  
ミルクの備蓄を検討すべ  
きではないか。

**答** 当面は液体ミルクの  
普及動向を注視するが、  
一般的に液体ミルクが使  
用されるようになった場  
合には、ぜひ液体ミルク  
の備蓄を検討してまい  
たい。



みで決断した。

**問** 移転による医療  
体制のメリットを  
しっかり伝えていく  
必要性があるのでは。

**答** 医療体制の強化  
というメリットを含  
め伝えていく。

**問** 市民病院の脳外  
科系を365日体制  
に構築すべきでは。

**答** 医師の確保を初  
め、早急にやってい  
きたい。



移転の方針が示されたうわまち病院

長谷川 昇 議員 研政

教員の多忙化対策／防災体制の整備について

**問** 教員の多忙化の原  
因は把握できたのか。

**答** 授業数増に対して  
それに見合った人員の補  
充がされていないこと  
が、根本的要因と考える。

**問** 教職員の多忙化の解  
消にあたって、勤務時間  
の把握や放課後のコール  
センターによる一括の電  
話対応など、本市ではど  
のように考えているか。

**答** 教職員の多忙化の  
改善をサポートしていく  
ことが教育委員会の在り  
方だと理解している。検  
討部会での成果を元に、  
でき得る限り来年度から  
新たな把握の仕組みを導  
出していきたい。

**問** 災害時の対応とし  
て、LPガス災害バルク  
システムが有効だ。電源  
やガスの供給が遮断した  
場合でも、発電・煮炊き・  
空調まで活用できるがど  
うか。

**答** 災害時にLPガスは  
メリットがあると考えて  
いる。バルクシステムにつ  
いては、導入コスト・ラン  
ニングコストを見極めた上  
で判断すべきと考える。

小幡 沙 央 里 議員 無所属みらい

SNS／総合相談窓口について

**問** 横須賀にんしんSO  
Sで妊娠の可能性がある  
段階から相談にのれる体  
制の周知をすべきではな  
いか。

**答** 市内各所に配布して

本市独自では難し  
い。厚労省でSNSやL  
INE相談の紹介をして  
いるので、本市ホーム  
ページからリンクするな  
ど対応したい。

**問** 社会福祉協議会と共  
に、制度のはざまにある  
方、複合的な課題を抱え  
ている方々のための総合

**答** 福祉部と健康部で  
行っているフレイル予防  
事業の体制を見直し、身  
体活動、社会参加及び口  
腔フレイル予防を三位一  
体で行う新体制を構築す  
べきでは。

**問** 三位一体でやるべき  
と考える。部の垣根を越  
えて、連携を強化する。

**答** 「公衆フリーWi-Fi  
整備費補助金」を活用  
した商店街などの民間事  
業者と連携・協力し横須  
賀版公衆フリーWi-Fi  
を構築し、環境整備を  
図るべきでは。

本石 篤 志 議員 公明党

三位一体の包括的フレイル予防の実施を！

**問** 福祉部と健康部で  
行っているフレイル予防  
事業の体制を見直し、身  
体活動、社会参加及び口  
腔フレイル予防を三位一  
体で行う新体制を構築す  
べきでは。

**答** 三位一体でやるべき  
と考える。部の垣根を越  
えて、連携を強化する。

**問** 「公衆フリーWi-Fi  
整備費補助金」を活用  
した商店街などの民間事  
業者と連携・協力し横須  
賀版公衆フリーWi-Fi  
を構築し、環境整備を  
図るべきでは。

**答** 経済部の商店街の補  
助金を再検討し、対応を  
検討したい。

**問** 国が進める「まるご  
とまちごとハザードマッ  
プ」の標示につき東電柱  
を活用した公共情報の表  
示で行うのは。

**答** 提案をふまえ、街中に  
最大浸水深等を掲出し、  
注意喚起に取り組みたい。

田中 洋 次 郎 議員 自由民主党

放課後子ども教室に付加価値をつける提案

**問** 地域で活躍する文化  
芸術団体の方々にお力を  
借りてご指導をいただく  
機会を設け、子ども達が  
多種多様な体験をできる  
取り組みを展開してはど  
うか。

**答** 同感である。放課後  
を有意義に過ごす事が何  
より大切だと思う。

**問** 文化の担い手の育成  
や次世代への継承を行っ

相談窓口を設置しては  
いかか。

**答** 社協と市は、車の両  
輪として地域福祉を進め  
ていくパートナーと考  
えている。人材育成の観点  
も含め、今後共に相談体  
制のあり方について検討  
していきたい。

**問** うわまち病院の移転・  
建替えを地元へ説明もな  
く発表したのはなぜか。

**答** この場所に作るべき  
など、いろいろな論議が  
惹起されて時間がかかる。  
**問** 場所の選定など移転  
の具体的な取組みを押し  
進め、一方で地元で丁寧  
に進め、一方で地元で丁寧  
に進めるといのは、発表  
された決定を押しつけ  
るだけのことではないか。

**答** 一刻も早くしないと  
市民全体に影響を及ぼす。  
**問** 改正健康増進法の全  
面施行に向け受動喫煙防  
止の強化が必要だが、駅  
周辺、公園、道路沿いに  
喫煙所のような状態の場  
所を認識しているか。

**答** 中央駅のYデッキの  
下、衣笠駅の周辺、灰皿  
を設置してあるコンビニ  
等だ。

**問** 健康被害を与える受  
動喫煙を防止するための  
周知徹底を。

**答** 健康被害を及ぼす  
底してやっていかなけれ  
ばいけない。

**問** 見守り隊に支給して  
いる地域防犯、交通安全  
関係物品支給等事業を統  
合してはどうか。

**答** 来年度から分かりや  
すくより使いやすい事業  
として統合していきたい。

**問** 見守り隊等の地域活  
動で加入できる市民まち  
づくりサポーター保険制  
度を拡充し、熱中症にも  
対応した保険制度を創設  
してはどうか。

**答** 昨今の異常気象を鑑  
みて、そうした保険制度  
を行うしていきたい。



ねぎしかずこ 議員 日本共産党

市長は移転決定を撤回し地元の納得を得よ

**問** うわまち病院の移転・  
建替えを地元へ説明もな  
く発表したのはなぜか。

**答** この場所に作るべき  
など、いろいろな論議が  
惹起されて時間がかかる。  
**問** 場所の選定など移転  
の具体的な取組みを押し  
進め、一方で地元で丁寧  
に進めるといのは、発表  
された決定を押しつけ  
るだけのことではないか。

**答** 一刻も早くしないと  
市民全体に影響を及ぼす。  
**問** 改正健康増進法の全  
面施行に向け受動喫煙防  
止の強化が必要だが、駅  
周辺、公園、道路沿いに  
喫煙所のような状態の場  
所を認識しているか。

**答** 中央駅のYデッキの  
下、衣笠駅の周辺、灰皿  
を設置してあるコンビニ  
等だ。

**問** 健康被害を与える受  
動喫煙を防止するための  
周知徹底を。

**答** 健康被害を及ぼす  
底してやっていかなけれ  
ばいけない。

一一見 英 一 議員 公明党

見守り隊に対し新たな保険制度の導入を！

**問** 見守り隊に支給して  
いる地域防犯、交通安全  
関係物品支給等事業を統  
合してはどうか。

**答** 来年度から分かりや  
すくより使いやすい事業  
として統合していきたい。

**問** 見守り隊等の地域活  
動で加入できる市民まち  
づくりサポーター保険制  
度を拡充し、熱中症にも  
対応した保険制度を創設  
してはどうか。

**答** 昨今の異常気象を鑑  
みて、そうした保険制度  
を行うしていきたい。

ラスになるのではないか。  
**答** 同感である。ぜひ今  
後進めていきたい。

# 予算決算常任委員会

## 平成29年度決算議案を審査

予算決算常任委員会は、予算・決算議案とその関連議案を審査する委員会、議長を除く全議員が委員となっています。

議案等に対する審査は、常任委員会の構成に準じた4つの分科会で行われ、例年、9月定例議会において、主に前年度予算の使い道(支出状況)を示した決算議案を詳細に審査します。

今回の決算議案審査については、予算どおりに執行しなかった、または、できなかった要因や改善

# 生活環境常任委員会(分科会)

## 危険ブロック塀対策補助金等の補正予算を審査

平成30年度の補正予算の審査では、危険ブロック塀緊急対策補助金の補助適及期間の妥当性、横須賀ごみ処理施設搬入路における法面崩落個所の今後の措置、水道事業会計補正予算では、野比高区配水池改良事業での材料費高騰額及び工事費の見直し、上町・下町パイ

パス管築造事業の工事遅延の原因などについて質疑が交わされました。

次いで常任委員会では、土地の取得において、当該土地の買入れ価格の算定根拠、当該土地の評価額の妥当性などについて質疑があり、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。



横須賀中央駅前Yデッキでのポイ捨て防止活動の様子

また、陳 (委員長 本石篤志)

情については「横須賀中央駅周辺路上禁煙地区の範囲拡大について」が審査され、全会一致で趣旨了承となっています。

点、決算を踏まえた今後の方針などについて、各委員により活発な質疑が交わされました。

# 常任委員会の審査から

を含む12議案を認定、可決しました。

なお、今回、決算審査を行った委員が同じ分科会において平成31年度予算議案の審査を行うため、今回の決算に対する指摘が、新年度予算案にどのように反映されているか、来年2月頃から始まる3月定例議会において、厳しくチェックすることとなります。

(委員長 鈴木真智子)

# 総務常任委員会(分科会)

## 旧三笠駐車場用地へのホテル誘致に多くの議論

平成30年度補正予算案では、よこすかポートマーケット跡地への民間事業者による新たな観光集客施設の進出可能性調査を行うための委託料などが計上され、ポートマーケットに観光集客効果の高い業種・業態を選定するプロセス、現在の出店者との調整で閉店を1年間延長する場合の運営方法

などの質疑がありました。

また、旧三笠駐車場用地ホテル施設整備事業者選考委員会条例の制定案に関しては、

# 都市整備常任委員会(分科会)

## 久里浜地区の公園や港の整備に向けた予算を審査

平成30年度一般会計補正予算に係る2件の議題を審査しました。

議案第94号中の公園用地整理事業の審査では、横浜F・マリノスの練習拠点となる予定の久里浜1丁目公園グラウンド整備事業において地元事業者が優先して発注する考えの有無や、JR線路東側公園の整備における隣接住民に対する配慮、同公園の検討におけるワークショップ実施期間を早める必要性、JR線路の東西を結ぶ通路の検討状況など様々な角度から事業を円滑に進めるために議論を行いました。

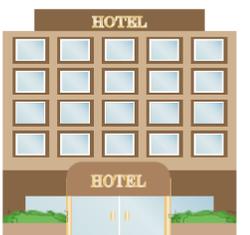
また、久里浜港に貨客船などを誘致した場合には必要となる基盤施設



久里浜港に寄港したナッチャンWorld

(委員長 渡辺光一)

平成29年度一般会計歳入歳出決算の審査では、長井海の手公園施設改修事業の完了後における入園者数の推移、大津運動公園の利用者の状況、学生居住支援事業において県立保健福祉大学だけでなく他の学校へ展開していく必要性、住宅の耐震補強工事助成事業において積極的に対象者へ出向き働きかけを行う必要性などが議論されました。



て報告を受け、多くの質問がありました。

平成29年度一般会計歳入歳出決算の審査では、情報発信を含む各種定住施策に係る効果検証の方法、新たに導入した再任用職員の人事評価に係る検証の必要性、横須賀集客促進実行委員会にJRの参画を促す必要性、中小企業の人材不足に対する支援の必要性など、多くの質疑が交わされました。

(委員長 矢島真知子)

# 教育福祉常任委員会(分科会)

## 介護医療院の開設を目指して

平成30年度補正予算に関する審査では、介護保険法の改正に伴い創設された「介護医療院」(慢性期の医療・介護ニーズを併せ持つ高齢者を対象に「日常的な医学管理」や「看取り・ターミナルケア」等の医療機能と、「生活施設」としての機能を兼ね備えた介護保険施設)の開設許可等の申請に対する審査手数料に係る手数料条例の改正について市から説明を聴取り



質疑を行いました。

委員からは、介護医療院の機能に対する市民ニーズの把握状況、第7期介護保険計画の中においても医療・療養病床の介護医療院への転換を推進する必要性などについて質疑がありました。

(委員長 西郷宗範)

平成30年9月定例議会 審議結果

○は賛成、×は反対

Table with columns for 議案番号, 賛否が分かれた議案, 会派 (自由民主党, 公明党, 無所属みらい, 研政, 市政同友会, 日本共産党), 無会派 (小室卓重, はまのまひる, 藤野英明, 山本けんじゅ).

\*その他議案14件については、全会一致で可決・認定しました。詳細は市議会ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。\*議長は、議事を取り仕切る立場から、採決に加わりません。

【会派所属議員名】平成30年10月9日現在

- 自由民主党 田辺昭人 大野忠之 青木哲正 青木秀介 木下憲司(議長) 松岡和行 渡辺光一 西郷宗範 南まさみ 井口一彦 田中洋次郎
公明党 板橋 衛 鈴木真智子 土田弘之宣 石山 満 関沢敏行 本石篤志 二見英一
無所属みらい 永井真人 嘉山淳平 矢島真知子 葉山 直 小幡沙央里 加藤ゆうすけ
研政 伊関功滋 長谷川昇 小林伸行 高橋英昭 角井 基
市政同友会 伊藤順一 伊東雅之 加藤眞道 杉田 惺 山口道夫
日本共産党 大村洋子 ねぎしかずこ 井坂 直

請願・陳情

Table with columns for 件名, 結果. Items include: 市立諏訪幼稚園の廃園に係る教育委員会の対応について (不採択), 障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援について (審査終了), 配慮ある重度障害者医療費助成施策の実施について (審査終了), 横須賀中央駅周辺路上禁煙地区の範囲拡大について (趣旨了承)

\*審査終了とは、委員の意見が一致しないなど委員会としての結論が出せずに審査を終えた場合を言います。

関東学院大生が議会インターンに参加

横須賀市議会は本年8月に関東学院大学の学生をインターンとして受け入れました。これは、同大学と本議会が2年前に交わした包括的パートナーシップ協定に基づいて毎年実施しているものです。

本議会の特徴は、議会事務局だけではなく議員が直接学生と接する点です。2名の学生が5日間、いくつかの会派をまわり、政策づくりの議論や公共施設の現地調査など、日常の議員の活動を体感しました。

参加学生からは、「会派によって様々なやり方があるということがわかった」「実際に仕事をしている人たちを間近で見るとはこういうことかと感じた」などの感想が寄せられ、政治参加だけでなくキャリア教育の機会ともなったようです。



現地調査の様子

編集後記



今回の市議会だよりは、9月定例会での審議内容などを掲載しました。通年議会制の導入などで、本市議会はより活性化が図られる環境づくりが整っています。

その中で、市議会の活動を、みなさまに分かりやすく読みやすくお伝えするのが、市議会だよりの役割です。

今後も、紙面の形態・内容などについて、検討を重ねてまいります。

12月定例議会のお知らせ

Table with columns for 開催日, 会議名. Dates range from 11月28日 to 12月14日.

\*時間の記載がないものは10時開会です。\*特別委員会については、日程が追加される場合があります。